

理研イブニングセミナーは、理研の研究を産業界に伝え、連携を推進することを目的としています。

第73回

理研 イブニングセミナー

参加無料



ゲノム編集技術 「Triple CRISPR 法」による 次世代遺伝学の実現

CRISPR/Cas9 をはじめとする「ゲノム編集技術」の登場により、これまで困難だった生物のゲノム配列操作が極めて容易になりました。これにより、基礎的な動物実験から有用生物の開発や医療応用まで、さまざまな分野で革新が起きています。

遺伝子改変マウス個体を作製し遺伝子の機能を調べる従来の遺伝学実験では、マウスの交配が必要になるために、最終的に動物の表現型を観察できるようになるまでに一年以上の時間がかかってしまっていました。

私たちの開発している「次世代遺伝学」の技術を用いると、受精卵あるいはES細胞にゲノム編集を施すことで、交配をすること無く表現型解析に適したゲノム編集マウスを極めて短期間で得ることができるようになりました。

本セミナーでは応用の具体例を示しながら、ゲノム編集を取り巻く様々な話題を解説いたします。

発表者 **隅山 健太**

生命機能科学研究センター
高速ゲノム変異マウス作製支援ユニット
ユニットリーダー

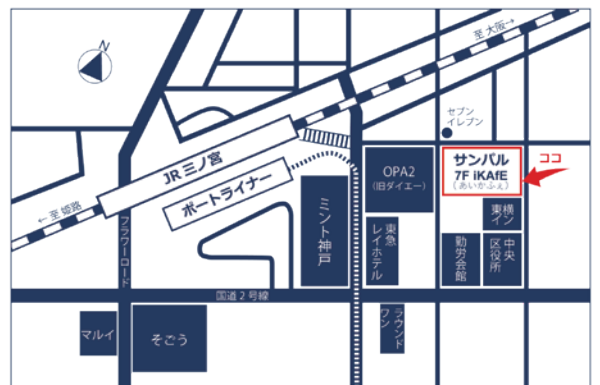


← 研究チームの紹介ページ

2019. **10.02**
17:30 - 18:30

【会場】

健康“生き生き”羅針盤リサーチコンプレックス
三宮拠点「iKaFE (あいかふえ)」
(神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル7F)



【お申込】

理化学研究所 イブニングセミナー事務局 担当: 神吉
Email: evening-seminar@riken.jp

件名を「10/2 理研イブニングセミナー参加申込」とし、お名前・ご所属・連絡先アドレスをご記入のうえ、メールでお手続きください。

<主催> 理研 イノベーション事業本部 企業共創部
理研 健康生き生き羅針盤リサーチコンプレックス推進プログラム
<共催> 神戸商工会議所